

各拠点病院が重点的に取り組んでいるがん対策(2025年度)

1. がんの予防

①生活習慣(喫煙) ②生活習慣(飲酒) ③感染症対策(HPV) ④感染症対策(肝炎) ⑤感染症対策(HTLV-1)

- ・医師会や地域医療機関と連携した住民への啓発
(継続中→次年度へ継続)

2. がん検診

①科学的根拠に基づくがん検診の実施について ②がん検診の精度管理等について ③受診率対策について

- ・行政と連携した健診センターからのコール・リコール
- ・地域医療機関に向けた早期発見・早期診断のための研修会の開催
(次年度へ継続)

3. がん医療提供体制

①医療提供全般 ②病理診断 ③がんゲノム医療 ④手術療法 ⑤放射線療法 ⑥薬物療法 ⑦チーム医療の推進 ⑧医療実装

- ・4/19～ロボット支援下手術導入(前立腺がん、大腸がん) 10月～肝臓がん、11月～膵臓がん 開始
- ・臨床倫理カンファレンスの定期開催(月1回)
- ・臨床試験への参加
- ・ドラッグラグを最小限にする
(継続中→次年度へ継続)
- ・ロボット支援下手術の対象がん腫拡大(7月～肺がん) 準備中
- ・がんゲノム医療体制の整備・強化
がんゲノム医療コーディネーター養成研修:2名受講

4. 緩和・支持療法

①緩和ケア ②在宅療法 ③リハビリテーション ④支持療法 ⑤妊孕性温存療法

- ・緩和ケア外来の広報活動(院内・院外紹介の増加)
- ・在宅医療期間との連携強化
- ・妊孕性温存療法の情報提供・連携の強化
- ・制吐薬適正使用ガイドライン改訂に準じた院内採用レジメンにおける制吐療法の適正化
(継続中→次年度へ継続)

5. 個別のがん対策

①希少がん ②難治性がん ③小児がん ④AYA世代のがん ⑤高齢者のがん ⑥離島・へき地

- ・AYA世代がん患者支援の体制強化
- ・希少がん、難治性がん、原発不明がんについて、拠点病院への集約と連携
- ・高齢者総合機能評価に基づくがん医療提供のための院内体制整備(共通ツールによる評価と連携体制の強化)
(継続中)

6. 共生

①相談支援 ②情報提供 ③デジタル化 ④就労支援(医療機関側) ⑤就労支援(職場側) ⑥アピアランスケア
⑦自殺対策 ⑧がん患者の疎外感の解消やがんに対する偏見の払拭

- ・がん相談支援センターでの直通電話とオンライン相談対応
 - ・ピアサポーターとの連携：患者サロンへの参加、出張相談での対応
 - ・オンラインでのセカンドオピニオン外来の整備
 - ・就労・両立支援のための関係機関との連携強化、職場との連携・情報共有
 - ・アピアランスケア支援の充実に向けた連携体制の整備と強化
- アピアランスケア支援事業における相談支援（院内・院外）、各自治体との連携
（継続中）

7. 基盤

①研究の推進 ②人材育成の強化 ③がん教育及びがんに関する知識の普及啓発 ④がん登録の利活用の推進
⑤患者・市民参画の推進

- ・継続的な人材育成：各部門・部署における専門資格取得に向けた支援
- ・がん登録体制の維持とデーターの活用
 - 院内がん登録データを院内ホームページに掲載、職員への周知
- ・がんフォーラムの開催（一般市民対象、事業場・雇用主対象）
- ・がん医療に関する研修会の開催（院内職員、院外医療職者対象）

《今年度実施した研修会等》

① がんフォーラム

「前立腺がん・大腸がんのロボット手術」（一般市民対象）11/16 開催

「がんと就労」（企業・事業所の労務担当者等対象）2/20（木）14：30～ 開催

② リンパ浮腫講習会 10/16 開催

③ ACP研修会（院内職員対象：院外講師）11/25 開催

④ 研修会「外科周術期のリハビリ栄養療法」（院内・院外医療者対象：県外講師）1/10 開催

⑤ 薬剤師セミナー 1/22 開催